

よく学び 心豊かで たくましい児童の育成

学校教育目標

〈こころ豊かに たくましく生きる
大村小の児童の育成をめざす〉

日本国憲法 教育基本法 学校教育法

県教育プラン：「一人一人が輝く活力ある学校づくり」
県教育方針：「豊かな人間性」「じょうぶな体・豊かな心」
「郷土愛、協力し合う心」
市教育方針：「確かな学力」「豊かな人間性」「心身ともに健康な体」

【子どもたちの姿】
○明るく、素直で、無邪気な児童が多い。
○集団での挨拶や歌などは元気でよい。
○外で元気に遊ぶ児童が多い。
●進んであいさつ・行動、適切な言葉遣い欠ける言動がある。
●生活習慣が不十分なところがある。
●自ら学ぶ習慣が不十分である。
△日本語指導を必要とする児童がいる。

笑顔 [健康でたくましい子]
・規則正しい生活をする子
・進んで運動をする子
・健康で安全な生活や食事をする子

夢 [自ら学習する子]
・めあてを決めて学習する子
・すすんで学習や読書をする子
・学習を振り返り、次に生かす子

やさしさ [思いやりのある子]
・元気にあいさつする子
・一生懸命掃除をする子
・みんなと仲よくする子

H23「夢と希望」
「笑顔とあいさつ」
「感謝と思いやり」

【めざす学校像】
・「明るく」「楽しく」
「安全できれいな」学校
・信頼される学校

【めざす教職員像】
・愛情あふれる教職員
・信頼し協力し合える教職員
・向上心に満ちた教職員

H23「信頼とチームワーク」
皆援隊

【本校のミッション】

- ・児童の願い
「楽しさ」「やさしさ」「たくましさ」が実感できる
- ・保護者の願い
子どもを安心して任せられる
- ・職員の期待
夢（目標）に向かって努力し、心豊かにたくましく成長していく姿がある
- ・地域の期待
子どもが元気に明るく安全に生活している
- ・中学校の期待
学習・生活習慣の確立と主体的な行動

めざす学校・教師

めざす児童像

今年度重点目標

みんなで力を合わせ、一人一人のよさや可能性を生かした個に応じた指導（支援）の充実と主体的な学びの育成に努める。

実態把握 R

計画 P

実践 D

評価 C

改善 A

	笑顔 プラン（健康でたくましい）	夢 プラン（自ら学習する）	やさしさ プラン（思いやりのある）
中間	◇ 学校生活の安全安心を確保し、健康や体力の向上に努めます。	◇ 自ら学ぶ意欲と学習習慣を確立し、学力の向上に努めます。	◇ 豊かな心を持ち、生き生きと活動する感性豊かな児童の育成に努めます。
短期	1 危機管理の充実 ・危機管理体制の整備 ・危機管理マニュアルの見直しと引き渡し訓練等の実施 2 体力づくりの改善工夫と実践 ・計画的な業間運動と外遊びの推進 ・体育授業での運動量の確保と指導法改善 3 保健安全教育の充実 ・交通安全教室や避難訓練等、健康安全教育の充実、危険教育の推進 ・給食指導や作物づくりを通して食育の向上 ・学級活動、道徳授業の「命」の教育の工夫	1 基礎的基本的な内容の確実な定着 ・TT、少人数指導によるきめ細かな学習指導 ・朝自習の活用工夫 2 学習習慣、学習規律の確立 ・「学習の約束」「お話し名人・聞き名人」「発表の仕方」の徹底を通して望ましい学習習慣確立 ・家庭学習の手引の活用と強化週間の指導徹底 3 言語活動の充実など指導法改善 ・言語活動の充実、学び合う授業づくりを通して主体的な学びの育成	1 基本的な生活習慣の確立と向上 ・挨拶、早寝・早起・朝ご飯（マナーカード） 2 心のふれあいを大切に学級づくり ・児童と教師、児童同士心が通う合う学級づくり 3 読書活動、縦割り班活動、道徳の授業の充実 ・朝読書、読み聞かせなど読書活動の推進 ・おおぞら班活動の充実（業間遊び、給食等） ・道徳の授業を通して、道徳的実践力を培うと共に、「努力」「耐性」の大切さの育成 ・思いやりの心を養う「心と心をつなぐフォーラム」の実施

【期待する姿（目標数値）】

- 一日平均欠席者数 (4人)
- 優しい言葉がかけられる (90%)
- 困ってる人を助けられる (80%)
- 進んで清掃・作業をする (90%)
- 学習習慣が定着する。 (100%)
- 年間50冊以上本を読む (60%)
- 学習内容が理解できる (観点別B以上 90%)
- 笑顔で元気に挨拶ができる (90%)
- 早寝・早起、朝ご飯 (90%) (95%)
- 運動能力指数 (50%)
- 命・健康を守る行動 (交通マナー100%, 事故ゼロ)

地域人材の活用
○青少年育成市民の会 ○地域施設の協力
○生きがいサロン交流 ○地域商店等の協力
○PTA 本部・学年・専門委員会

幼中高との連携
○挨拶運動・相互授業参観・情報交換
○小中協議会の実施、出前授業、授業公開、生徒指導の連携、教科指導の連携

学校評価の実施
○保護者・児童の自己評価の実施と公表
○学校評議員を中核とした学校関係者評価の実施
○教員評価による教育活動の改善

学校公開
○学校、学年だよりの発行（毎月1回）
○ホームページによる学校紹介
○学校公開、学習参観